

第2期飯山市総合戦略について（概要版）

【総合戦略とは】

人口減少・超高齢化という社会に直面する大きな課題に対し、国が一体となって事業を取組み、各自治体がそれぞれの特徴を活かし、自律的で持続的な社会を創生することを目指すために策定した計画のことです。国では、人口減少を克服し、将来にわたって成長力を確保し、「活力ある日本社会」を維持するため、『稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする』、『地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる』、『結婚・出産・子育ての希望をかなえる』、『ひとが集い、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる』という4つの基本目標と『多様な人材の活躍を推進する』、『新しい時代の流れを力にする』という2つの横断的な目標を掲げ、政策を推進してきました。これをもとに、本市においても令和2(2020)年6月に第2期飯山市総合戦略を策定し、第1期総合戦略の取組みの成果や社会情勢等を踏まえ、より一層、事業の充実や強化を図ってきました。

【本計画の期間】

令和2(2020)年度から令和6(2024)年度までの5年間としていましたが、令和4(2022)年度に飯山市第6次総合計画を策定し、総合戦略と総合計画を統合させたことから、本計画は令和4(2022)年度で終了となっています。

【本計画のこれまでの経過】

- ・令和2(2020)年6月23日(火) 第2期飯山市総合戦略策定
- ・令和3(2021)年3月15日(月) 第2期飯山市総合戦略改訂 ※毎年進捗状況を報告し、事業を評価していただいた。
- ・令和5(2023)年3月30日(木) 飯山市総合戦略策定(飯山市第6次総合計画と統合) ※令和5(2023)年度からは新しい計画となった。

【第2期飯山市総合戦略の施策体系図】

